

# 平成 10 年度事業報告書

自 平成 10 年 4 月 1 日

至 平成 11 年 3 月 31 日

財団法人 日本太鼓連盟

## I. 概 要

平成 10 年度は、設立 2 年度として組織基盤の確立を図るため支部制度、会員制度、資格認定制度、大会開催要領等を規程化するとともに各種委員会を設置し、会員とのネットワークづくり並びに愛好者の確保、拡大に務めた。

事業については、主務官庁である文化庁の指導のもと、(財)日本船舶振興会(日本財団)をはじめモーター ボート関係団体並びに(財)日本音楽財団の協力を得て日本太鼓の演奏会、コンクール、講習会、国際交流並びに技能認定等の活動を積極的に行った。

平成 10 年度末現在の加盟支部数、加盟団体数及び会員総数は次のとおりである。

加盟支部数 29 支部(道府県)

加盟団体数 740 団体(正会員 694、特別会員 46、)

賛助会員 7 社

会員総数 20,000 人

事業内容は、次のとおり。

### 1. 主催事業

- (1) 日本太鼓助成事業の実施
- (2) 日本太鼓全国フェスティバルの実施
- (3) 日本太鼓コンサートの実施
- (4) 日本太鼓ジュニアコンクールの実施
- (5) 日本太鼓全国講習会の実施
- (6) 日本太鼓実態調査事業の実施
- (7) 国際交流事業の実施
- (8) 日本太鼓資格認定事業の実施

### 2. 一般事業

- (1) 広報事業の実施
- (2) 協力事業の実施
- (3) 後援事業の実施

## II. 総務関係

### 1. 役員の異動

- ・平成 10 年 6 月 24 日(水)に第 1 回評議員会を行い、第 2 期の理事及び監事(巻末別表 1)が選任された。(評議員は巻末別表 2 のとおり)
- ・平成 10 年 6 月 24 日(水)に第 2 回理事会を行い、会長、副会長、常務理事が選任された。

### 2. 理事会の開催

#### ・第 2 回理事会

日 時 平成 10 年 6 月 24 日 (水) 13:30~15:00  
場 所 オペラ (東京都渋谷区)  
出 席 理事 15 名 (委任状出席 5 名を含む) 監事 1 名  
議決事項

第 1 号議案	平成 9 年度事業報告及び決算について
第 2 号議案	平成 10 年度事業計画及び収支予算の一部変更について
第 3 号議案	諸規程の制定について
第 4 号議案	支部の開設について
第 5 号議案	会長、副会長、常務理事の互選について

#### ・第 3 回理事会

日 時 平成 10 年 9 月 4 日 (金) 13:30~15:00  
場 所 オペラ (東京都渋谷区)  
出 席 理事 15 名 (委任状出席 3 名を含む) 監事 2 名  
議決事項

第 1 号議案	平成 11 年度事業計画及び収支予算について
第 2 号議案	財団法人日本船舶振興会(日本財団)に対する平成 11 年度助成金及び補助金の交付申請について

### 3. 評議員会の開催

- ・第1回評議員会

日 時 平成10年6月24日（水） 11:00～12:00

場 所 オペラ（東京都渋谷区）

出 席 評議員 15名（委任状出席8名を含む）

議決事項

第1号議案 平成9年度事業報告及び決算について

第2号議案 平成10年度事業計画及び収支予算の一部変更について

第3号議案 役員の選任について

- ・第2回評議員会

日 時 平成10年9月4日（金） 11:00～12:00

場 所 オペラ（東京都渋谷区）

出 席 評議員 15名（委任状出席5名を含む）

議決事項

第1号議案 平成11年度事業計画及び収支予算について

### 4. 各種会議の開催

- ・第1回代議員会（会員代表29名と当財団役員で構成）

日 時 平成10年5月15日（金） 14:00～17:15

場 所 笹川記念会館4階会議室（東京都港区）

出 席 33名（委任状・代理出席を含む）

議決事項

代議員代表者の選任

第1号議案 諸規程(案)について

第2号議案 事業について

第3号議案 支部設立について

- ・第1回運営（準備）委員会

日 時 平成10年4月8日（水） 13:00～16:40

場 所 船舶振興ビル4階会議室（東京都港区）

出 席 12名

議決事項

委員長並びに副委員長の選任

第1号議案 会員制度について

第2号議案 資格認定制度について

第3号議案 平成10年度の事業について

・第2回運営委員会

日 時 平成10年5月15日（金） 11：00～13：15

場 所 笹川記念会館4階会議室（東京都港区）

出 席 12名（委任状出席2名を含む）

議決事項

第1号議案 諸規程（案）について

第2号議案 事業について

・第3回運営委員会（第2回技術委員会と合同開催）

日 時 平成10年7月16日（木） 12：30～16：30

場 所 船舶振興ビル4階会議室（東京都港区）

出 席 12名（委任状出席2名を含む、ほか技術委員10名出席）

議決事項

第1号議案 事業について

・第4回運営委員会

日 時 平成10年10月15日（木） 13：00～16：30

場 所 船舶振興ビル4階会議室（東京都港区）

出 席 12名（委任状出席3名を含む）

議決事項

第1号議案 総務について

第2号議案 事業について

第3号議案 その他（支部旗並びにポストカードの作成）

・第5回運営委員会

日 時 平成11年2月10日（水） 13：00～16：30

場 所 船舶振興ビル4階会議室（東京都港区）

出 席 12名（委任状出席3名を含む）

議決事項

第1号議案 総務について

第2号議案 規程、要領の制定について

第3号議案 平成10年度事業について

第4号議案 平成11年度事業について

・第1回技術委員会

日 時 平成10年4月24日（金） 13：00～17：00

場 所 船舶振興ビル7階会議室（東京都港区）

出 席 10名

議決事項

委員長並びに副委員長の選任

第1号議案 日本太鼓資格認定制度について

第2号議案 講習会について

第3号議案 日本太鼓ジュニアコンクールについて

・第2回技術委員会（第3回運営委員会と合同開催）

日 時 平成10年7月16日（木） 12：30～16：30

場 所 船舶振興ビル4階会議室（東京都港区）

出 席 10名（委任状出席2名を含む、ほか運営委員12名出席）

議決事項

第1号議案 事業について

・第3回技術委員会

日 時 平成10年12月11日（金） 13：00～16：30

場 所 船舶振興ビル4階会議室（東京都港区）

出 席 10名（委任状出席2名を含む）

議決事項

第1号議案 日本太鼓ジュニアコンクールについて

第2号議案 公認指導員推薦者について

第3号議案 講習会について

## 5. 登記事項

・平成10年7月 2日 役員登記届出（東京法務局）

・平成10年7月 15日 資産の変更登記届出（東京法務局）

## **6. 主務官庁への届出等**

- ・平成 10 年 6 月 29 日 平成 9 年度事業報告及び決算報告書届を提出  
(文部大臣)
- ・平成 10 年 6 月 29 日 平成 10 年度事業計画及び収支予算の一部変更届を提出 (文部大臣)
- ・平成 10 年 6 月 29 日 役員(理事・監事)異動届を提出 (文部大臣)

## **7. 規程の制定**

組織の円滑な運営を図るため、次のとおり規程の制定を行った。

- ・規程の種類 運営委員会規程、会員組織規程、日本太鼓資格認定規程、  
日本太鼓助成金交付規程、
- ・規程の制定日 平成 10 年 6 月 24 日

## **8. 支部の開設**

会員組織規程が制定され、これまで道県単位で活動していた各連盟より、  
支部開設の申請を受け新たに 28 支部が誕生した。また、京都府太鼓連盟  
(代表者・富治林浩氏)より申請のあった京都支部の開設を理事会において  
諮り、京都支部（京都府太鼓連盟）が承認された。

この結果、29 支部となった。

## **9. 事務局**

事務局を東京都港区虎ノ門 1 丁目 15 番 16 号船舶振興ビル 6 階に置き、  
年度末役職員数は、常勤役員 1 名、嘱託 2 名、派遣職員 1 名の計 4 名で  
ある。

### III. 事 業 関 係

#### 1. 主催事業

##### (1) 日本太鼓助成事業の実施

太鼓チームの演奏活動を活発化することを目的として、日本太鼓の演奏会、講習会、国際交流等の事業に対して助成金を交付する。

名 称 平成 10 年度日本太鼓助成金交付事業(日本財団補助事業)

事業数 6 事業

交付金 1 事業 200,000 円 (総額 1,200,000 円)

交付内容

① ザ・和太鼓フェスティバル IN いんない(申請団体:大分県太鼓連合)

開催期日 平成 10 年 9 月 13 日(日)

開催場所 平成の森公園内石橋童夢(大分県宇佐郡院内町)

開催内容 主催:「太鼓の祭典」実行委員会

後援:大分県、大分県教育委員会、大分県社会福祉協議会、

(財)日本太鼓連盟、全九州太鼓連合、

出演団体:22 団体

事業費総額 8,647,637 円 (助成金額 200,000 円)

入場者 2,800 名

② 掛合太鼓結成 20 周年記念フェスティバル (申請団体:掛合太鼓保存会)

開催期日 平成 10 年 10 月 10 日(休・土)

開催場所 掛合町民体育館(島根県掛合町)

開催内容 主催:「太鼓の祭典」実行委員会

共催:掛合町、掛合町ふるさとまつり実行委員会ほか

協賛:日本芸術文化振興会、(財)エレギア文化スポーツ財団ほか

後援:(財)日本太鼓連盟、島根県蓼太鼓連盟、掛合町教育委員会、

出演団体:8 团体

事業費総額 6,788,792 円 (助成金額 200,000 円)

入場者 1,000 名

③ 第 24 回富山の太鼓 (申請団体:富山県太鼓協会)

開催期日 平成 10 年 10 月 18 日(日)

開催場所 高岡市民会館(富山県高岡市)

開催内容 主催:富山県太鼓協会

共催：いきいき富山観光キャンペーン実施協議会、北日本新聞社ほか

協賛：(財)日本太鼓連盟、日本芸術文化振興会ほか

後援：富山県、高岡市、高岡市教育委員会、

出演団体：22 団体

事業費総額 1,970,000 円 (助成金額 200,000 円)

入場者 580 名

④ 第 8 回埼玉桴の祭典 (申請団体:埼玉県太鼓連盟)

開催期日 平成 11 年 2 月 14 日(日)

開催場所 加須市文化学習センター(埼玉県加須市)

開催内容 主催：埼玉県太鼓連盟

後援：埼玉県、埼玉県教育委員会、加須市、加須市教育委員会、

(財)日本太鼓連盟、日本芸術文化振興会

出演団体：14 団体

事業費総額 669,666 円 (助成金額 200,000 円)

入場者 1,500 名

⑤ 第 13 回国民文化祭おおいた'98 海の文化フェスティバル (申請団体:大分県太鼓連合)

開催期日 平成 10 年 10 月 25 日(日)

開催場所 大分県マリンカーニバルセンター(大分県海部郡蒲江町)

開催内容 主催：文化庁、大分県ほか

後援：国民文化祭参加各県、(財)日本太鼓連盟ほか

出演団体：9 団体

事業費総額 250,000 円 (助成金額 200,000 円)

入場者 3,000 名

⑥ 第 12 回秋田県太鼓フェスティバル (申請団体:秋田県太鼓連盟)

開催期日 平成 10 年 12 月 6 日(日)

開催場所 田代町町民体育館(秋田県田代町)

開催内容 主催：秋田県太鼓連盟

主管：田代太鼓振興会

後援：田代町、田代町教育委員会、(財)日本太鼓連盟ほか

出演団体：21 团体

事業費総額 1,741,881 円 (助成金額 200,000 円)

入場者 552 名

## (2) 日本太鼓全国フェスティバルの実施

第2回日本太鼓全国フェスティバルは、11月1日(日)に島根県出雲市の出雲ドームに4,000人の観客を集めて開催した。会場の出雲ドームは、日本における木造ドーム式の多目的会場としては最初に完成されたもので、広い会場に2つの舞台を造り全国の36チームがそれぞれ個性ある演奏を披露した。

名 称 第2回日本太鼓全国フェスティバル(日本財団補助事業)

「出雲の国からの発信～和太鼓の唸り～」

期 日 平成10年11月1日(日)

会 場 出雲ドーム(島根県出雲市)

主 催 財団法人日本太鼓連盟

共 催 島根県鼕・太鼓連盟、出雲市

後 援 文化庁、島根県、島根県教育委員会、財団法人日本音楽財団、

出雲地区広域市町村圏、出雲市教育委員会、

NHK松江放送局、日本海テレビ、山陰中央新報社ほか

協 賛 山陰中央テレビ

出 演 36団体

島根県(18団体)

出雲おろち太鼓、石州浜田太鼓、神戸川太鼓やまびこ、伯太太鼓同好会、仁寿太鼓、石見あらがね太鼓、神戸川太鼓、掛合太鼓保存会、八久呂太鼓保存会、つわの太鼓、掛合太鼓ジュニア、江川太鼓保存会、松江鼕行列保存会、三刀屋太鼓、桜江太鼓、さだ須佐太鼓、仁多乃炎太鼓、出雲広瀬尼子太鼓

県外(18団体)

山鹿太鼓保存会(熊本)、ハツ杉権現太鼓(福井)、金沢百万石太鼓(石川)、おおむら太鼓連くじら太鼓(長崎)、川筋太鼓保存会(福岡)、川筋太鼓保存会(静岡)、日本太鼓集団鼓国雷響 JAPAN(岐阜)、大和の響き京・無字(京都)、米子がいな太鼓保存会(鳥取)、米山丸山太鼓(宮城)、飛翔しぶき太鼓(千葉)、天孫降臨霧島九面太鼓保存会(鹿児島)、ゆふいん源流太鼓(大分)、橋太鼓響座(宮崎)、安達太良太鼓保存会(福島)、葉隠太鼓保存会(佐賀)、蘭導(秋田・旧大曲太鼓道場)、

ゲスト

ジョージ・川口&小口大八と御諏訪太鼓保存会(長野)、サムルノリ(韓国)

入場者 約4,000名

### (3) 日本太鼓コンサートの実施

今回は、財団法人笹川記念保健協力財団が支援している国際的組織・IDEA(アイデア)の活動、「ハンセン病制圧」及び「世界のハンセン病患者・回復者の共生・尊厳・経済向上」に対する募金キャンペーに協力して行われた。当日は、我が国の丸ニオリーター及び在日外国高官を招待して、日本太鼓を日本の代表的伝統音楽の一つとして位置付け、その認識を新たにし、かつ国際的に広く紹介する良い機会になった。また、太鼓公演に併せて会場にハンセン病に関するパネルを展示し活動状況を紹介した。

名 称	第2回日本太鼓チャリティ・コンサート(日本財団補助事業)
期 日	平成10年6月11日(木)
会 場	草月ホール(東京都港区)
主 催	財団法人日本太鼓連盟
共 催	財団法人笹川記念保健協力財団
後 援	日本財団、財団法人日本音楽財団、
出 演	6団体
	全群馬連合太鼓振興会(群馬)／相州海老名東柏太鼓(神奈川)／下染屋囃子連(東京) 越前権兵衛太鼓保存会(福井)／石見神代神楽上府社中(島根)／橘太鼓響座(宮崎)
入場者	350名(全席招待:在日各国大使館、政財界、音楽界などの関係者を招待)
チャリティ募金	500,000円

### (4) 日本太鼓ジュニアコンクールの実施

第1回自治大臣杯日本太鼓ジュニアコンクールは、太鼓界の次代を担う若者達の健全育成を目的に3月21日(日)石川県川北町のサンアリーナ川北で3,000名の観客を集めて開催した。29都道府県から選ばれた高校生以下の34チームが出場し、太鼓の技量に加え、礼儀などの行動に至るまでを審査の対象として行われた。厳正な審査の結果、平均年齢7.5才と参加チームで最年少の共栄太鼓風雅(石川県小松市)が優勝した。

名 称	第1回自治大臣杯日本太鼓ジュニアコンクール(日本財団補助事業)
期 日	平成11年3月21日(日)
会 場	サンアリーナ川北(石川県川北町)
主 催	財団法人日本太鼓連盟
共 管	社団法人石川県太鼓連盟
特別協力	北國新聞社
後 援	自治省、文化庁、石川県、石川県教育委員会、川北町、 川北町教育委員会、財団法人日本音楽財団、NHK、テレビ金沢、
協 賛	全日空、川北町商工会、太鼓の里浅野、
出 演	34団体(全国29都道府県代表)

浜脇子供太鼓(大分)、共栄太鼓風雅(石川)、相州海老名東柏太鼓(神奈川)、日吉小学校和太鼓クラブ(岐阜)、善通寺龍神子供太鼓真魚(香川)、掛合太鼓ジュニア(島根)、大場潟乃太鼓若鮎会(石川)、大和の響き京・無宇(京都)、鹿町やまと太鼓の会(長崎)、倉敷わらべ太鼓(岡山)、越部鼓(兵庫)、上総の國房州太鼓(千葉)、大曲太鼓道場 Jr(秋田)、霧島九面太鼓保存会女子部(鹿児島)、市立原町第一小学校九曜太鼓部(福島)、信州上田真田陣太鼓(長野)、下館若囃太鼓会(茨城)、山口太鼓流北海若衆太鼓(北海道)、安居大神樂太鼓(富山)、新潟万代太鼓江南青龍会(新潟)、富岳わんぱく太鼓(静岡)、子どもの城和太鼓グループ(東京)、米山丸山太鼓(宮城)、大治太鼓保存会(愛知)、小城太鼓小天狗(佐賀)、古閑觀音太鼓同好会(山梨)、手取亢龍若鮎組(石川)、るんびに太鼓(大阪)、チビッコ九谷太鼓保存会(石川)、不知火竜燈太鼓子供隊(熊本)、秩父屋台囃子保存会(埼玉)、福留じょんがら太鼓(石川)、芳龍子ども太鼓(福井)、宮崎県立五ヶ瀬中学校・高等学校(宮崎)、

特別出演 川北町保育所、つばき幼稚園、御陣乗太鼓保存会(以上石川)  
櫛太鼓響座(宮崎)

協力 金沢高等学校吹奏楽部、ボイスカウト川北第1団・2団、

入場者 約3,000名

審査委員 小口大八(審査委員長・財団副会長)  
(五十音順) 池田庄作(財団副会長)/中西智子(三重大学教授)/林 英哲(太鼓奏者)  
古屋邦夫(財団技術委員長)/細谷一郎(現代音楽演奏家)  
水野修孝(千葉大学教授)

審査結果 優勝 共栄太鼓風雅(石川県小松市)

第2位 山口太鼓流北海若衆太鼓(北海道)

第3位 手取亢龍若鮎組(石川県川北町)

第4位 下館若囃太鼓会(茨城県)

第5位 秩父屋台囃子保存会(埼玉県)

特別賞

川北町長賞 大治太鼓保存会(愛知県)

北國新聞社長賞 芳龍子ども太鼓(福井県)

全日空賞 チビッコ九谷太鼓保存会(石川県寺井町)

テレビ金沢賞 信州上田真田陣太鼓(長野県)

(社)石川県太鼓連盟会長賞 不知火竜燈太鼓子供隊(熊本県)

## (5) 日本太鼓全国講習会の実施

今年度の日本太鼓全国講習会は、鹿児島・長野・京都の3会場で延べ497名の受講者参加のもと実施した。

九州では鹿児島が始めての講習会開催となつたが、鹿児島を中心に九州全県から役員を動員する万全の体制で臨み行なわれた。また、京都は支部開設直後の開催であったが、地元関係者の積極的な協力を得て滞りなく行われた。

名 称 第2回日本太鼓全国講習会(日本財団補助事業)  
期 日 平成10年6月13日(土)・14日(日)  
会 場 霧島国際音楽ホールみやまコンセールほか(鹿児島県牧園町)  
主 催 財団法人日本太鼓連盟  
共 催 財団法人鹿児島県文化振興財団  
主 管 鹿児島県太鼓連盟  
後 援 文化庁、鹿児島県、鹿児島県教育委員会、牧園町、牧園町教育委員会、  
財団法人日本音楽財団、財団法人大霧島観光協会

講座の種類・講師・受講者

専門講座	大太鼓講座(単式单打法)	若山雷門氏(岐阜)	48名
	秩父屋台囃子講座(複式複打法)	高野右吉氏(埼玉)	31名
	助六太鼓講座(複式複打法)	今泉 豊氏(東京)	50名
	笛講座	狩野泰一氏(新潟)	42名
基本講座	5級基本講座(初心者講座)	古屋邦夫氏(長野)	79名
		松枝明美氏(長野)	
受講人員	250名 内訳 会員(大人130名・子供10名)、一般(大人39名・子供3名)、 一日受講(大人40名・子供28名)		

名 称 第3回日本太鼓全国講習会(日本財団補助事業)  
期 日 平成10年10月24日(土)・25日(日)  
会 場 穂高町民会館ほか(長野県穂高町)  
主 催 財団法人日本太鼓連盟  
主 管 長野県太鼓連盟  
後 援 文化庁、長野県、長野県教育委員会、穂高町、穂高町教育委員会、  
財団法人日本音楽財団、穂高町観光協会、

講座の種類・講師・受講者

専門講座	御陣乗太鼓講座(単式複打法)	池田庄作氏(石川)	17名
	富岳太鼓講座(単式单打法)	山内強嗣氏(静岡)	26名
	御諏訪太鼓講座(複式单打法)	福野富子氏(長野)	20名
基本講座	3級基本講座	若山雷門氏(岐阜)	5名
	4級基本講座	松枝明美氏(長野)	20名
	5級基本講座(初心者講座)	古屋邦夫氏(長野)	49名
受講人員	137名 内訳 会員(大人90名・子供10名)、一般(大人16名・子供7名)、 一日受講(大人14名)		

名 称 第4回日本太鼓全国講習会(日本財団補助事業)  
 期 日 平成11年2月27日(土)・28日(日)  
 会 場 自然休養村管理センターほか(京都府井手町)  
 主 催 財団法人日本太鼓連盟  
 主 管 京都府太鼓連盟  
 後 援 文化庁、京都府、京都府教育委員会、井手町、  
         井手町教育委員会、財団法人日本音楽財団、井手町商工会、  
 講座の種類・講師・受講者  
 専門講座 ゆふいん源流太鼓講座(複式单打法) 長谷川義氏(大分) 31名  
         海東流神楽太鼓講座(单式複打法) 高坂雅之氏(愛知) 13名  
         大太鼓講座(单式单打法) 山内強嗣氏(静岡) 31名  
 基本講座 4級基本講座 松枝明美氏(長野) 5名  
         5級基本講座(初心者講座) 古屋邦夫氏(長野) 30名  
 受講人員 110名 内訳 会員(大人64名・子供7名)、一般(大人5名)、  
         一日受講(大人34名)

\* 講習会に併せて実施した公認指導員の講習内検定内容並びに技術認定員の  
検定試験結果は、日本太鼓資格認定事業の項目に記載

#### (6) 日本太鼓実態調査事業の実施

3,389自治体(全国市区町村総数)に対し、太鼓と地域(市区町村)との関わりを知るアンケート調査を当財団で業界として初めて実施したところ、45%を超える回収率があった。なお、この調査を基に日本太鼓を取り巻く現状を分析し、報告書として取りまとめ関係先に配布し会員の拡大等、今後の日本太鼓の普及、発展に役立てることとした。

調査項目 日本太鼓と全国市区町村との関わりについて  
 調査内容 全国3,389の地方自治体に対するアンケート調査  
 調査結果 3,389通のうち回収数集計1,538通(回収率45.4%)  
 報告書 調査報告書を作成し、次のとおり活用した。  
         作成内容：調査結果を集計し、調査資料を印刷した。  
         印刷内容：A4版 104頁  
         作成部数：500部  
         送付先：文化庁、自治省、日本財団、財団役員、運営委員、技術  
                     委員並びに各支部等

## (7) 国際交流事業の実施

日本太鼓は、世界の音楽界から日本独自の民族芸術として評価されており、日本太鼓の海外演奏は日本文化の海外紹介として大きな評価を受けている。

今年度は、国際交流基金の要請を受けキューバ、コスタリカ、アメリカ(ニューオリンズ)並びにカタール、クウェート、南アフリカで太鼓公演を行なった。

また昨年に引き続き、(財)地域伝統芸能活用センターが伝統芸能を海外に紹介することを目的に企画し出演要請のあったロンドン公演に協力した。

名 称 日本太鼓中米・北米公演

期 間 平成 10 年 9 月 18 日 (金) ~10 月 7 日 (水)

訪問国 キューバ、コスタリカ、米国(ニューオリンズ)、

主 催 国際交流基金

後 援 財団法人日本太鼓連盟

派遣者 財団法人日本太鼓連盟

塩見和子(副会長)、浅野義幸(理事)、大澤和彦(総務部長)、  
 ゆふいん源流太鼓(大分)

代表・長谷川義／佐藤貢一／河野勝己／富永希一／坂口勝／由木正樹  
 このほか国際交流基金より今井隆志氏(人物交流部派遣課)が同行した。

公演日程 9月 20 日(日) キューバ 公演(アソフィ・シアト劇場)

21 日(月) 大使歓迎レセプション(大使公邸)

22 日(火) キューバ 公演(国立芸術学院)

24 日(木) コスタリカ・テレビ出演

25 日(金) 公演(国立体育館)

26 日(土) 特別公演(平和大学)

27 日(日) 公演(カルタゴ市役所前)

10 月 1 日(木) ニューオリンズ 公演(エビスコーパル学園／ルイジアナ州立大学／日本・南部会会場)

2 日(金) テレビ出演、公演(ニューオリンズセンター)

3 日(土) 公演(日本・ルイジアナ秋祭開会式)

4 日(日) 公演(チューレン大学)

5 日(月) 公演(ディライド大学／ニューオリンズ大学)

名 称 日本太鼓中東・南アフリカ公演

期 間 平成 10 年 11 月 5 日 (木) ~24 日 (火)

訪問国 クウェート、カタール、南アフリカ、

主 催 国際交流基金

後 援 財団法人日本太鼓連盟

派遣者 財団法人日本太鼓連盟

塩見和子(副会長)、秋田 稔(事業課長)、

### 富岳太鼓(静岡)

代表・山内強嗣/栗原孝明/五十嵐善一/鈴木進一/早野 均

公演日程 11月8・9日 クウェート公演(アブダビ・スッセイム劇場)

12・14・15日 ドーハ公演(カタール国立劇場)

18日 プレトリア公演(在南アフリカ日本大使館)

19日 プレトリア公演(南アフリカ国立劇場)

21日 ケープタウン公演(カステンボッシュ国立植物園大ホール)

名 称 1998年度地域伝統芸能海外交流公演(ロンドン)

期 間 平成10年11月18日(水)~20日(金)

訪問国 英国(ロンドン)

主 催 財団法人地域伝統活用センター

後 援 財団法人日本太鼓連盟

派遣者 八丈太鼓(東京:代表・菊池 修/奥山 隆/篠崎文彦)

公演日程 11月18・19日 公演(ワールド・トラベル・マーケット会場)

20日 公演(ロンドン大学ブルネイ講堂)

### (8) 日本太鼓資格認定事業の実施

日本太鼓資格認定事業は、指導員としての資格について認定する「公認指導員」と演奏者としての技術水準の資格について認定する「技術認定員」との2つに区分し、それぞれ実施した。

#### ① 公認指導員

平成10年度認定者

京都支部の開設に伴い同支部から日本太鼓資格認定規程第4条に基づく公認指導員の推薦があった。その候補者7名と併せて別に推薦のあった1名を運営委員会並びに技術委員会で検討した結果、下記のとおり公認指導員が誕生した。

なお認定式は、平成10年2月27日・28日に京都で開催した第4回日本太鼓全国講習会において行った。

#### 公認指導員認定者数

1級公認指導員 1名、2級公認指導員 2名、3級公認指導員 5名

\*この結果、公認指導員の現在数は192名となった。(内訳は次のとおり)

特別公認指導員 2名 1級公認指導員 18名

2級公認指導員 72名 3級公認指導員 100名

## 公認指導員講習内検定

本年度の参加者は次のとおりである。

第2回日本太鼓全国講習会(平成10年6月13日・14日・鹿児島)

参加 1名(2級公認指導員1名)

第3回日本太鼓全国講習会(平成10年10月24日・25日・長野)

参加 7名(3級公認指導員7名)

第4回日本太鼓全国講習会(平成11年2月27日・28日・京都)

参加 11名(2級公認指導員5名、3級公認指導員6名)

## ② 技術認定員

検定試験の実施(1級技術検定は実技3回合格、2級技術検定は実技2回合格が必要)

第2回検定(平成10年6月13日・14日・鹿児島)

検定員(1級公認指導員) 古屋邦夫、今泉 豊、松枝明美、若山雷門、高野右吉、

2級検定 2名受検 2名合格 (1名は2級技術認定、1名は初回合格)

5級検定 59名受検 57名合格 (57名は5級技術認定、2名は実技合格)

第3回検定(平成10年10月24日・25日・長野)

検定員(1級公認指導員) 古屋邦夫、松枝明美、若山雷門、山内強嗣、

1級検定 3名受検 2名合格 (いずれも初回実技合格)

2級検定 10名受検 7名合格 (4名は2級技術認定、3名は初回合格)

3級検定 5名受検 4名合格 (3名は3級技術認定、1名は学科合格)

4級検定 22名受検 20名合格 (20名は4級技術認定、2名は学科合格)

5級検定 49名受検 48名合格 (48名は5級技術認定、1名は実技合格)

第4回検定(平成11年2月27日・28日・京都)

検定員(1級公認指導員) 古屋邦夫、松枝明美、渡辺洋一、

1級検定 3名受検 2名合格 (いずれも初回実技合格)

2級検定 8名受検 7名合格 (4名は2級技術認定、3名は初回合格)

4級検定 6名受検 6名合格 (6名は4級技術認定)

5級検定 26名受検 26名合格 (26名は5級技術認定)

技術認定員の現在数は615名となった。(内訳は次のとおり)

2級技術認定員 11名、 3級技術認定員 31名、

4級技術認定員 62名、 5級技術認定員 511名、

## 2. 一般事業

### (1) 広報事業の実施

#### ① 会報の発行

会報を毎号 1,300 部発行し、加盟団体及び各関係先に配布した。

第 2 号(平成 10 年 4 月号)、 第 3 号(平成 10 年 7 月号)、

第 4 号(平成 10 年 10 月号)、 第 5 号(平成 11 年 1 月号)、

#### ② ポストカードの作成

ポストカードを 4 種類(社会福祉法人富岳会の園生による作画 2 点及び長野オリンピック関係写真 2 点)作成し、加盟団体及び各関係先に送付したほか、事業時において活用している。

#### ③ 支部旗の作成

財団の事業に併せて開催支部の旗を作成し、会場内に掲揚、会員の意識高揚に務めた。

#### ④ テレビ・新聞・雑誌への広報活動

○第 2 回日本太鼓全国フェスティバルの模様が日本財団によりテレビ収録され、12 月 12 日から 13 日までの間、北海道テレビから鹿児島テレビまで全国で放映された。一方、山陰中央テレビで番組として録画放映されたほか地元各局のニュースで放映された。

○2 月発売の「文芸春秋」等月刊誌及び「週間朝日」等の週刊誌 40 誌に日本財団の広告記事として第 2 回日本太鼓全国フェスティバルが取り上げられ、併せて当財団が紹介された。

○第 1 回日本太鼓ジュニアコンクールの模様が NHK、テレビ金沢でニュース並びに特集として放映されたほか、北國新聞や北陸中日新聞で記事として紹介された。

○国民文化祭おおいた'98 における太鼓公演の模様が NHK でニュースとして放映された。

○国際交流事業における太鼓チームの演奏が、各訪問国(キューバ、コスタリカ、米国・ニューオリンズ、カタール、クウェート、南アフリカ、英国・ロンドン)において、テレビや新聞で紹介された。

## (2) 協力事業の実施

国や地方公共団体並びに関係団体が実施する事業に対し、次のとおり積極的に協力した。

### ① 日英協会スプリング・ガラ・パーティ

日英の友好を目的に活動している日英協会の春の集いが英國大使公邸で行われ、ご臨席の三笠宮寛仁親王信子妃殿下を始め 300 名近い出席者の前で日本太鼓を披露した。

主 催　　日英協会

期 日　　平成 10 年 4 月 1 日(水)

会 場　　英國大使館(東京都千代田区)

出 演　　八丈太鼓六人会(東京)、番町祭太鼓(大使館チーム)、

### ② ワールド・シー・ワールド '98

「海の日」を記念して毎年行われている事業で、昨年度に引き続き当財団で太鼓チームの出演協力を行った。

主 催　　財団法人日本海事科学振興財団

期 日　　平成 10 年 7 月 18 日(土)

会 場　　船の科学館(東京都品川区)

出 演　　太鼓集団天邪鬼(東京)

### ③ 第 11 回水心会夏祭り

日本財団や全国モーターント競走会連合会などの関連 35 団体から構成されている水心会の事業で、当財団で太鼓チームの出演協力を行った。

主 催　　水心会

期 日　　平成 10 年 9 月 4 日(金)

会 場　　船の科学館・羊蹄丸(東京都品川区)

出 演　　助六太鼓(東京)

### ④ 第 3 回国際看護学会学術集会

世界各国から看護関係者を対象とした学術的な集会で、日本文化を代表するものとして日本太鼓の演奏を聞かせたいとの要望を受け協力した。

主 催　　国際看護学会

期 日　　平成 10 年 9 月 17 日(木)

会 場　　東京フォーラム(東京都千代田区)

出 演　　ゆふいん源流太鼓(大分)

## ⑤ ドイツ学園祭

ドイツ学園の学園祭において日本太鼓の演奏を聞かせたいとの要望を受け、協力した。

主 催 ドイツ学園  
期 日 平成 10 年 10 月 10 日(土・休)  
会 場 ドイツ学園(神奈川県横浜市)  
出 演 相州海老名東柏太鼓(神奈川)

## ⑥ 第 31 回万国戦争受難者慰靈大祭

全世界全戦争受難者の御靈を慰め、世界恒久平和を確立するために毎秋、大阪の茨木で執り行われるもので、「鎮魂の鼓奉獻」として太鼓演奏を行った。

主 催 財団法人全戦争受難者慰靈協会  
期 日 平成 10 年 10 月 11 日(日)  
会 場 万国戦争受難者慰靈塔前(大阪府茨木市)  
出 演 御諏訪太鼓保存会(長野)

## ⑦ 芸術鑑賞教室

3 校が合同で行なう芸術鑑賞会に日本太鼓の演奏を聞かせたいとの要望を受け、出演協力を行った。

主 催 大原小学校、清見小学校、清見中学校、  
期 日 平成 10 年 11 月 5 日(木)  
会 場 清見小学校(岐阜県清見村)  
出 演 鼓國雷響 JAPAN、高鶩太鼓保存会(岐阜)

## ⑧ スカンジナビア・ニッポン サカツ財団 1998 年度理事会

スカンジナビア関係者を含めて開催した理事会において、日本文化を紹介するために日本太鼓の出演を要請され、出演協力を行った。

主 催 スカンジナビア・ニッポン サカツ財団  
期 日 平成 10 年 11 月 13 日(金)  
会 場 長野国際会館(長野県長野市)  
出 演 御諏訪太鼓保存会(長野)

## ⑨ 第 22 回世界遺産委員会(ユネスコ)京都会議

世界遺産を指定する委員会が京都で開催されることになり、日本文化を紹介するために外務省より日本太鼓の出演を要請され、協力を行った。

主 催 世界遺産委員会京都会議開催事務局(外務省文化交流部)  
期 日 平成 10 年 11 月 30 日(月)

会 場 国立京都国際会館(京都府左京区宝ヶ池)  
出 演 ゆふいん源流太鼓(大分)

⑩ '98 神宮外苑ロードレース・東京ふれあいマラソン

知的障害者や身体障害者を含め 4,000 人が参加する恒例事業で、この大会に後援し、太鼓演奏の出演協力を行った。

主 催 神宮外苑ロードレース実行委員会  
(日本財団、笹川スポーツ財団及び東京新聞等で構成)  
期 日 平成 10 年 12 月 20 日(日)  
会 場 国立競技場(東京都新宿区)  
出 演 川口初午太鼓連絡協議会・初午南龍太鼓(埼玉県)  
全群馬連合太鼓振興(群馬)

⑪ 第 13 回賞金王決定戦競走

競艇界の 1998 年の最後を飾る賞金王決定戦競走に併せて太鼓公演の要請を受け、出演協力を行った。

主 催 箕面市  
期 日 平成 10 年 12 月 18 日(金)～23 日(水・休)  
会 場 住之江競艇場(大阪府大阪市)  
出 演 18 日(金) ゆふいん源流太鼓(大分)  
19 日(土) 御諏訪太鼓保存会(長野)  
20 日(日) 大場潟乃太鼓保存会(石川)  
21 日(月) 御陣乗太鼓保存会(石川)  
22 日(火) 蘭導(秋田)旧・大曲太鼓道場  
23 日(水) 太鼓集団・天邪鬼(東京)

⑫ 太鼓の貸与

青年の船は、総務庁が青少年国際交流事業の一環として実施しているもので、参加者に日本の伝統文化の紹介に使用するため太鼓貸与の協力を行った。

○東南アジア青年の船

主 催 総務庁  
期 間 平成 10 年 9 月 29 日～12 月 3 日  
貸 与 尺 4 寸太鼓 1、尺 6 寸太鼓 3、

○第 11 回世界青年の船

主 催 総務庁  
期 間 平成 11 年 1 月 19 日～3 月 16 日  
貸 与 尺 6 寸太鼓 2、平台 3、斜め台 1、

### (3) 後援事業の実施

財団法人日本太鼓連盟の支部並びに関係団体が、日本太鼓の普及、振興を図るために実施する事業に対し、次のとおり後援を積極的に行った。なお、全事業における参加者総数は約 30,000 名、観衆総数は約 202,000 名であった。

- 4月 29 日(水) 第1回日本音魂祭 IN 高岡 (宮崎県高岡町)  
(天ヶ城、主催:宮崎県高岡町若者連絡協議会・宮崎県太鼓連合)  
参加者 400名・観客数 3,600名
- 5月 17 日(日) 日本太鼓フェスティバル (埼玉県秩父市)  
(秩父ミューズパーク、主催:日本太鼓フェスティバル実行委員会)  
参加者 130名・観客数 3,000名
- 5月 31 日(日) 諏訪市高島城築城400年祭太鼓祭り (長野県諏訪市)  
(高島城広場、主催:諏訪市・諏訪市教育委員会)  
参加者 450名・観客数 20,000名
- 5月 31 日(日) 第9回石川の太鼓 (石川県野々市町)  
(野々市町文化会館フォルテ、主催:(社)石川県太鼓連盟・北國新聞社)  
参加者 500名・観客数 1,200名
- 6月 14 日(日) 伊勢の国飛龍東員太鼓保存会設立10周年記念公演会 (三重県東員町)  
(東員町文化センター「ひばりホール」、主催:伊勢の国飛龍東員太鼓保存会)  
参加者 20名・観客数 700名
- 6月 27 日(土) 創作和太鼓駒の会第9回定期演奏会「響・共創(COLLABORATION)」  
(宮城県小牛田町文化会館、主催:創作和太鼓駒の会)  
参加者 80名・観客数 800名
- 6月 28 日(日) '98いわて太鼓フェスティバル (岩手県盛岡市)  
(盛岡市民文化ホール、主催:岩手県太鼓連盟・盛岡太鼓団体協議会)  
参加者 150名・観客数 1,500名
- 6月 28 日(日) 第1回全国障害者太鼓演奏会・フォーラム(静岡県御殿場市)  
(御殿場市民会館、主催:社会福祉法人富岳会)  
参加者 190名・観客数 1,400名
- 7月 12 日(日) 前橋あそか会慰問太鼓フェスティバル(群馬県前橋市)  
(あそか会体育館、主催:群馬県支部)  
参加者 150名・観客数 800名
- 7月 25 日(土) 第13回富士山太鼓まつり(静岡県御殿場市)  
(富士山御殿場口、主催:御殿場わらじ大祭実行委員会)  
参加者 200名・観客数 20,000名

- 7月 25 日(土)・26 日(日) 第12回国宝松本城全国太鼓フェスティバル(長野県松本市)  
(松本城内特設ステージ、主催:長野県太鼓連盟)  
参加者 150名・観客数 30,000名
- 8月 2日(日) 和太鼓衆童心太鼓体験塾(岐阜県高山市)  
(信田旅館体育館、主催:和太鼓衆童心)  
参加者 50名
- 8月 8日(土) 松任国際太鼓エクスタジア'98(石川県松任市)  
(松任総合運動公園、主催:同実行委員会)  
参加者 150名・観客数 7,000名
- 8月 8日(土) 第13回盛夏「鼓賀まつり」(熊本県菊池市)  
(ふるさと創生市民広場、主催:菊池雲上太鼓保存会)  
参加者 60名・観客数 1,000名
- 8月 29日(土) 全国太鼓フェスティバル・イン・みのわ(長野県箕輪町)  
(箕輪町文化センター、主催:長野県太鼓連盟)  
参加者 70名・観客数 700名
- 8月 30日(日) 第3回日近の里太鼓フェスティバル(愛知県額田郡)  
(かうれ渓谷特設会場、主催:早川流やぐら太鼓ほか)  
参加者 150名・観客数 500名
- 8月 30日(日) 大響祭'98(秋田県北秋田郡)  
(あきた北空港バード広場、主催:大響祭実行委員会)  
参加者 200名・観客数 6,000名
- 9月 6日(日) 第2回九州の鼓動!どこどこ音楽祭'98(福岡県行橋市)  
(行橋市民会館、主催:飛龍八幡太鼓奉友会)  
参加者 200名・観客数 1,200名
- 9月 12日(土) 第4回秋田ふるさと村太鼓フェスティバル  
第7回秋田県子供太鼓フェスティバル(秋田県横手市)  
(秋田ふるさと村、主催:秋田県、秋田ふるさと村)  
参加者 180名・観客数 3,000名
- 9月 13日(日) 第7回東北太鼓フェスティバル(秋田県横手市)  
(秋田ふるさと村、主催:東北太鼓連絡協議会)  
参加者 130名・観客数 3,000名
- 9月 13日(日) 福井県太鼓連盟設立記念「福井の太鼓」(福井県鯖江市)  
(鯖江市文化センター、主催:福井県太鼓連盟)  
参加者 220名・観客数 1,000名
- 9月 20日(日) 小松発どんどんフェスティバル'98(石川県小松市)  
(小松市公会堂、主催:どんどんフェスティバル実行委員会)  
参加者 200名・観客数 1,300名

- 9月 20 日(日) 第1回日本太鼓子供コンクール長野県大会(長野県岡谷市)  
 (岡谷市民会館、主催:長野県太鼓連盟)  
 参加者 50名・観客数 300名
- 9月 27 日(日) 第6回青森県太鼓フェスティバル・第4回中世の里太鼓フェスティバル  
 (青森県浪岡町中世の館、主催:青森県太鼓連盟、同実行委員会)  
 参加者 110名・観客数 500名
- 9月～11月 全国幼稚園・保育園幼児音体フェスティバル'98  
 (全国21地区、主催:全日本幼児教育連盟)  
 参加者 20,000名・観客数 45,000名
- 10月 3日(土) 第11回全国太鼓アーツ・クリエーション祭(岐阜県岐阜市)  
 (岐阜メモリアルセンター、主催:全国太鼓アーツ・クリエーション祭実行委員会)  
 参加者 350名・観客数 30,000名
- 10月 3日(土)・4日(日)成田感動劇場第10幕(千葉県成田市)  
 (成田山新勝寺及び参道、主催:感動成田劇場実行委員会)  
 参加者 200名・観客数 3,000名
- 10月 4日(日) 第1回日本太鼓子供コンクール石川県大会(石川県美川町)  
 (美川町文化会館、主催:石川県太鼓連盟)  
 参加者 170名・観客数 180名
- 10月 18日(日) 国民文化祭おおいた開会式(大分県大分市)  
 (新大分県立文化ホール、主催:文化庁、大分県ほか)  
 参加者 280名・観客数 2,000名
- 10月 18日(日) 平成10年度日本太鼓フェスティバル10周年記念国際大会  
 (岩手県陸前高田市民体育館、主催:同実行委員会)  
 参加者 400名・観客数 3,200名
- 11月 1日(日) 第1回日本太鼓子供コンクール大分県大会(大分県大分市)  
 (大分県芸術会館、主催:大分県太鼓連合)  
 参加者 130名・観客数 600名
- 11月 14日(土) 第1回日本太鼓子供コンクール千葉県大会(千葉県銚子市)  
 (銚子市体育館、主催:千葉県太鼓連盟)  
 参加者 200名・観客数 300名
- 11月 14日(土) 志賀の太鼓～これでもか！“太鼓～”(石川県志賀町)  
 (志賀町文化ホール、主催:志賀の太鼓連絡協議会)  
 参加者 160名・観客数 740名
- 11月 15日(日) 潮騒太鼓「轟会」5周年記念公演(宮城県女川町)  
 (女川町生涯教育センター、主催:女川潮騒太鼓「轟会」)  
 参加者 150名・観客数 700名

- 11月 15日(日) 南方打ちばやし・大嶽山観音太鼓結成10周年記念公演(宮城県)  
(登米祝祭劇場水の里ホール、主催:大嶽山観音太鼓)  
参加者 60名・観客数 1,200名
- 11月 22日(日) 中国長江大洪水被災者支援チャリティーコンサート(長野県岡谷市)  
(岡谷市市民会館、主催:長野県太鼓連盟)  
参加者 150名・観客数 1,700名
- 11月 29日(日) 第9回全日本太鼓サミット(長野県岡谷市)  
(岡谷市文化会館、主催:御諏訪太鼓楽園)  
参加者 1,000名
- 平成11年
- 2月 5日(金) かー祇<sup>ギ</sup>ホール公演決定!華太鼓ライヴ(宮崎県延岡市)  
(延岡文化センター、主催:華太鼓かんなの会)  
参加者 50名・観客数 1,600名
- 2月 7日(日) 静岡県太鼓まつり(静岡県大東町)  
(大東町文化会館、主催:静岡県太鼓連盟)  
参加者 180名・観客数 700名
- 3月 7日(日) 「心のふる里 千葉の太鼓」(千葉県四街道市)  
(四街道市文化センター、主催:千葉県太鼓連盟)  
参加者 200名・観客数 1,000名
- 3月 13日(土)・14日(日)第13回日本太鼓秋田県講習会(秋田県男鹿市)  
(男鹿市民文化会館、主催:秋田県太鼓連盟)  
参加者 220名
- 3月 28日(日) 八つ杉権現太鼓25周年記念コンサート(福井県今立町)  
(今立町いまだて芸術館、主催:八つ杉権現太鼓保存会)  
参加者 20名・観客数 750名
- 3月 28日(日) 東北太鼓交歓演奏交流会(岩手県一関市)  
(一関ダ・イヤモンド・パレス、主催:東北太鼓連絡協議会)  
参加者 230名